

金沢大学附属病院腎臓内科を受診されたネフローゼ 症候群の患者さんへ 「ネフローゼ症候群における腎糸球体透過性の制 御に関わる候補蛋白測定の意義に関する検討」の研 究について

腎臓病でみられる蛋白尿は、腎機能の低下のみならず、心臓病や脳卒中の発症と密接に関連することが知られていますが、その出現に関する詳細についてはわかっていません。

こうした疑問に答えるために、2017年4月から2022年3月までに、当院で得られた血液や尿、検査・治療の結果を調べる研究を予定しております。

この研究ではこれまでに行われた検査や治療内容のデータおよびこれまでの検査で採取された血液や尿の一部を使いますので、患者さんの負担はありませんし、今後の治療方針にも影響しません。また費用の負担もありません。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、金沢大学医薬保健研究域長の承認を得て行っているものです。

2001年1月から2017年3月までに当院腎臓内科を受診され、診療を受けられたネフローゼ症候群の患者さんで、この研究に参加したくない方がいらっしゃいましたら、そのことをお申し出ください。その場合、あなたのデータや試料（血液や尿）は使いませんし、またこれからの治療に差し支えることは全くありません。また、ご自分がこの研究の対象になっているかお知りになりたい方についても、お調べしお答えいたします。

1. 今回の研究について

研究課題名：ネフローゼ症候群における関連蛋白測定の意義に関する検討

この研究では、ネフローゼ症候群患者さんの中で、血液や尿のデータを元に、この病気において関連していることが推測されるタンパクとの関連を調べることを目的としています。

2. 研究の方法について

この研究では、2001年1月から2017年3月までに当院腎臓内科を受診されたネフローゼ症候群の患者さんについて、診療のときに検査した血液や尿のデータおよびこれまでの検査で採取された血液や尿の一部を使います。そのときに患者さんのお名前などの個人情報を削除します。その後、必要なデータをまとめ、病気の発症や進行と血液や尿の測定タンパクとの関係についての研究を行います。集めたデータは学会や論文などに発表される事がありますが、個人情報が公表されることはありません。

この研究の期間は、2017年4月1日（金沢大学医学倫理審査委員会の承認日）から2022年3月31日までです。

3. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報の流出の可能性は0ではありませんが、そういうことがないようにデータの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払いま

す。

4. プライバシーの保護について

この研究では、患者さんのお名前に対応する番号をつけた一覧表を作り、データの調査には個人情報に含まれない対応番号のみを使います。データの調査のときに個人情報が漏れないように、この一覧表は、データとは別に取り扱います。

また、この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがありますが、あなたの個人情報などが公表されることは一切ありません。

5. 研究参加に伴う費用の負担や通院について

この研究に参加することによる費用の負担や研究のためだけの新たな通院はありません。

6. 研究への不参加の自由について

もし、この研究への参加をお断りになっても、あなたの今後の治療に差し支えることは一切ありません。不参加を希望される場合には、お手数ですが下記の研究責任者、研究分担者、もしくは担当医にお知らせください。研究への不参加を希望される場合は2018年3月31日までに下記研究の窓口までお知らせください。

7. 個人情報の開示について

金沢大学における個人情報の開示の手続については、次のホームページを参照してください。

http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_syomu/kojin-jyouho/

8. 研究計画書など資料の入手について

この研究の研究計画書などの資料が欲しい、またはごらんになりたい場合は、研究に関する窓口にお問い合わせくだされば、対応いたします。

9. 研究に関する窓口

この研究の内容について、わからない言葉や、疑問、質問、自分がこの対象の対象になるかなど、更に詳細な情報をお知りになりたいときには、遠慮せずにいつでもお尋ねください。

研究機関の名称：金沢大学医薬保健研究域医学系

研究責任者：和田 隆志（金沢大学医薬保健研究域医学系／附属病院腎臓内科 教授）

問合せ窓口：原 章規（金沢大学医薬保健研究域医学系 准教授）

電話：076-265-2217